

株式会社プラチナサービス（障害）
職場環境要件等の取り組み

区分	内容	当法人の取組
入職促進に向けた取組	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	年齢や経験、有資格者、国籍等にこだわらずに幅広く採用活動を行っている。
	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施	大学、専門学校等の実習受入、職業体験の実施をしている。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら国家資格等の取得を目指す者に対する研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する各国家資格の生涯研修制度、サービス管理責任者研修、喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修等の業務関連専門技術研修の受講支援等	勤務シフトを配慮して、負担のかからない研修受講の仕組みを作っている。
	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保	メンター・メンティー制度の導入、定期的な面談・相談の機会を確保している。
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指すための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	就業規則の見直し、取得推進を行っている。
	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	職員ひとりひとりに合わせた雇用契約を締結、また、非正規から正規職員への転換を推進している。
健康管理	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	メンタルヘルス相談室を設置している。
	福祉・介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援やリフト等の活用、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施	誰でも理解できるマニュアル作成、更新を常時行っている。
（業務改善）生産性向上	現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している	会議内で課題を話し合う仕組みを作っている。また、議題も事前に職員から提出している。
	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工	福祉ソフトとタブレット端末、

	夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている	スマートフォンの導入、アプリによる情報共有を実施している。
	業務支援ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの。）、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入	福祉ソフトとタブレット端末、スマートフォンを導入している。
の 醸 成 や り が い ・ 働 き が い	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善	会議を定期的に行っている。
	支援の好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	会議内での共有